

## 東京同窓会事務局からのお知らせとお願い

能代高校東京同窓会と改称以来、今年で満十年を迎えようとしております。その間、当会も年々隆盛の一途を辿ってきましたことは、ひとえに会員のみなさんのご協力の賜と感謝しております。さて、当会の運営に当たって、事務局は東京同窓会を盛り上げると同時に会員のみなさんのご負担はなるべく軽減する方向へと努力して参りました。しかし、何分にも会の増大とともに諸経費もまた嵩む一方です。

そこで、特に下記の事項をお知らせかたがた、ご協力をお願いいたします。

—記—

### ① 年会費について

本年度より年会費として3,000円のご協力をお願いいたします。

### ② 10周年記念総会開催について

場所……茗溪会館

日時……平成3年10月5日(土)、時刻は例年(5時)より少し早くなる予定。

### ③ 10周年記念総会の内容について

例年の内容に加えて、本年度は関東在住の能代高校新卒生の歓迎・激励会を兼ねて行います。

### ④ アトラクション企画について

チューリップのメンバーである宮城伸一郎さん(新制26期)、元オフコースのメンバーである松尾和彦さん(新制25期)、そのほか郷土芸能などに出演を交渉中です。

## 能代高校東京同窓会・収支決算報告

自平成元年9月1日～至平成2年8月31日

収 入		支 出	
前 期 繰 越 分	1,674,488	総 会 会 場 費 支 払	872,462
寄 付 金	472,000	総 会 諸 経 費	280,325
総 会 会 費	903,000	印 刷 ・ 広 告 費	1,027,208
普 通 預 金 利 息	8,941	事 務 経 費	91,980
名 簿 売 上	38,500	郵 送 料	297,204
恩 師 招 待 寄 金	216,000	次 期 繰 越 金	736,190
合 計	3,312,949	合 計	3,312,949

上記の通り相違なき事を報告申し上げます。

平成2年9月21日

会計監査幹事

八柳昭義

## アンケート集計結果

昨年初めにご協力頂いたアンケートの集計結果は以下の通りでした。

平成2年3月23日 送付

発送数 1,000通

回答数 107通

### I 開催日程について(10月第一金曜日)

### ●開催日程の変更(37名)の内訳

現状のままでよい 63.5%

変更したほうがよい 36.5%

### II 会場(茗溪会館)について

現状のままでよい 74.7%

時々変更したほうがよい 20.6%

毎回変更したほうがよい 4.7%

### III 会費(5,000円)について

現状のままでよい 73.3%

変更したほうがよい 26.7%

### ●会費変更(27名)の内訳

安くする 0名

少し高く 17名

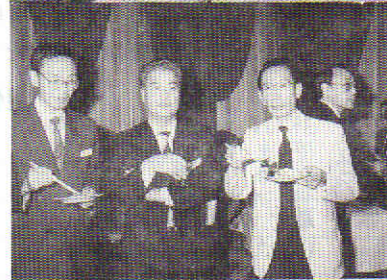
高くてよい 10名

合 計 27名

	木曜	金曜	土曜	日曜	合計
9月初旬		1	1		2
9月中旬					0
9月下旬		1		1	2
10月初旬			12	2	14
10月中旬	1	3	3		7
10月下旬		1		1	
11月初旬		1	2		3
11月中旬		3	4		7
11月下旬		1			1
合 計	1	10	23	3	37



# 懇親会



## 懇親会の開会挨拶 能代高校東京同窓会副会長

吉田信一氏 旧制15期



旧制15期の吉田でございます。例年、ここでは板倉会長から一言ご挨拶があるわけですが、急病とのことですので、私が代わりを務めさせて頂くことになりました。

同じ故郷を分かちもつ在京のみなさん、本日ははるばる故郷から懐かしいお顔のお偉いさんたちもお見え

かりました、旧制1期の藤田でございます。昨年もこの役をご指名頂きましてこの度は2度目ということになります、身に余る光栄と感激しております。

本日は、市長さん始めはるばる能代からお越し頂いたみなさん、本場にありますが、ご同窓会も年々盛会の一途をたどっております。在京のみなさんもそれぞれの分野で活躍されていらっしゃる現状を耳にいたしまして、たいへんうれしく思っております。この度は、能代高校の先輩として心からお祝い申し上げます。

それでは乾杯の音頭を取らせて頂きます。母校能代高校の発展と市制50周年というおめでたい年にあたる能代市を祝福するとともに、みなさんのこれからの活躍、ご健勝を祈念して、乾杯します。

カンバイ！  
どうもありがとうございました。

## 恩師メッセージ

長岡幸作先生

楽しくご歓談のところ恐縮ですが、



一言お礼の言葉を述べさせて頂きます。私は旧制12期の卒業でございます。なお、在職中は同窓会幹事を務めた関係もあり、在任中にも一度この会のご招待を受けております。この度の重なるご配慮に深く感謝しております。

能代高校には、昭和34年から45年までのおよそ10年間奉職いたしました。その間、体操部が全盛を誇り、全国制覇を続けた当時、昭和35年から38年まで、体操部監督を勤めさせて頂きましたこと、38年には野球部が初めて甲子園出場の偉業を成し遂げたことなどが、一番の思い出となっております。

また、東京方面にも数多くの卒業生を送り出しまして、現在もみなさまのご指導のもとに、大いに頑張っております。今後とも後輩諸子のため、また、お互いの交流のためにも、東京同窓会が益々発

になっております。こういう機会でもなければ、なかなか集まって旧交を暖めるチャンスもございません。今日は一つ日頃の肩書きは一切はらずして、大いに飲んで大いに能代弁で語り合おうではありませんか。簡単ではございますが、これをもって開会の挨拶とさせて頂きます。

## 乾杯の音頭

藤田成孝氏 旧制1期



ただ今乾杯の音頭取りの指名に預